

花巻市友好都市交流委員会の活動を紹介する情報誌です。題名は、ひらつか、とわだ、花巻の頭文字をとって名付けました。

「わんこそば全日本大会」今年も友好都市の皆さまにご参加頂き盛況にて終わりました

令和2年2月11日(火・祝)、わんこそば全日本大会が開催され、今年も友好都市からたくさんの皆様にご参加・ご協力いただきました。今年はまだ、平塚市から「湘南ひらつか織り姫」一行が、十和田市から食士や応援団の皆さんなど28名がご参加くださいました。織り姫3名は抽選会にてプレゼンターを務め、表彰式では介添えにご協力頂きました。十和田市からは団体の部に2組、計6名が出場。さらに新渡戸友好都市交流委員会Aチームは見事団体3位に入選！素晴らしい結果でした。また、今年も十和田市のゆるキャラの「駒桜(こざくら)ちゃん」が大会を盛り上げて頂きました。応援団の皆さんは、ステージの食士へ向けて元気な明るい声援を送ってくださいました。ご参加いただいた皆さん、応援・ご協力いただいた皆さんへ感謝申し上げます。またぜひ花巻へいらしてください。



▲子供にも大人気だった駒桜ちゃん

団体の部	食士氏名	杯数	合計順位
十和田市 Aチーム	大友 香奈さん	114	415杯 3位
	佐々木 鳳士さん	142	
	佐々木 時和さん	159	
十和田市 Bチーム	斗沢 拓実さん	101	221杯 36位
	小林 雄輝さん	57	
	小山田 良人さん	63	



▲チームを3位に導いた、佐々木時和さん



▲湘南ひらつか織り姫の上田市長表敬の様子

平塚市・花巻市交流職員へインタビュー！～1年間の思い出や感じた魅力について～

平塚市と花巻市では、お互いに職員1名を1年間派遣する交流研修を行っています。今回は、今年度の4月より平塚市から花巻市国際交流室へ派遣されている内田 吉美さんと、花巻市から平塚市青少年課へ派遣されている中村 真彩さんへ、残りの任期を終える前に、約1年過ごして感じたそれぞれの市の魅力や好きな過ごし方、思い出などについて教えていただきました。内田さん、中村さん、今年度は友好都市の交流事業に積極的にご参加・ご協力いただきましてありがとうございました。今後のご活躍とご健勝をお祈りいたします。

平塚市→花巻市派遣 内田 吉美さん

花巻市での所属：国際交流室

◆一番のお気に入りの食べ物：砂田屋の酒ヶ一キ



花巻市→平塚市派遣 中村 真彩さん

平塚市での所属：青少年課

◆一番のお気に入りの場所：平塚市美術館
(光の差し込む空間がとても素敵です)



【花巻での好きな過ごし方・思い出話】

今年初めて見た花巻まつりは、山車・神輿とともに圧巻でした。事前に山車の花作りにも参加させていただき、花びらを糊で貼り合わせたり、皆で汗を流しながら揚げをしたのが良い思い出です。また、休日は観光協会のイベント情報を見て、様々な催しに足を運びました。季節に合わせたイベントが定期的に開催されており、楽しめるものばかりでした。新鮮な野菜をだあすこで購入し、美味しいパンを買って、ゆっくりと温泉に浸かる…すごく充実した一年間でした。また一年を通じて花巻市と平塚市の交流を肌で感じる事ができました。交流事業とは別に個々の交流があることも認識し、今後もこのような友好都市間の交流が続いていけば素晴らしいと感じました。そのためにも、私がまず来年のわんこそば大会に出場したいと思います！今後ともよろしく願いいたします。

【平塚での好きな過ごし方】

街並みをぼんやりと眺めながら散歩することです。美術館やプラネタリウムが楽しめる博物館、大きな通りの中にあるのに緑いっぱいの境内の平塚八幡宮など、特に市役所周辺は散歩やサイクリングにぴったりです。

【平塚の魅力】 1年間平塚市に住んでみて、交通の利便性や充実した商業施設など「暮らすまち」としての良さを実感しましたが、市民が集う場や機会が多くとても活気に溢れ、まち全体の雰囲気があたたかいところがとても魅力的に感じました。また、市内のおすすめスポットなどを市公式 SNS で紹介しており、それを見て出かけるのが楽しみのひとつでした。どの写真も素敵なので、ぜひ一度見てみてください！

◆友好都市トピックス◆ ～奥入瀬溪流^{ひょうばく}氷瀑ツアー～

今回は、十和田市の冬の企画「奥入瀬溪流氷瀑ツアー」をご紹介します。奥入瀬溪流では、冬になると溪流の随所にある滝は極寒の寒さのなか凍り付き、水が流れたまま時を止めたような大迫力の氷瀑や氷柱となります。光が差し込むとアイスブルーに輝く氷瀑は、冬にしか見るのできない絶景です。ツアーは、「冬の奥入瀬ネイチャーガイドツアー」（2020年1月11日～3月15日）や「冬の奥入瀬氷瀑ナイトツアー」（2020年1月10日～3月15日）など5種類あります。専門のネイチャーガイドと一緒に専用バスに乗り、ライトアップされた氷瀑や氷柱を観賞します。ツアーの詳細については十和田市のホームページをご覧ください。ぜひ冬の奥入瀬溪流の魅力を堪能しに出かけてみてはいかがでしょうか。受付期間は3月上旬までになりますので、ご興味のある方はお早めどうぞ！



冬にしか出会えない大迫力の氷瀑と氷柱▲



▲ライトアップされた幻想的な奥入瀬溪流

<令和2年4月から6月までの主なイベント情報>

神奈川県平塚市	青森県十和田市
<p>第47回平塚市緑化まつり</p> <p>植木市・花市を中心に様々な講習会やステージイベント、子どもが遊べるブースなどがあり毎年多くの人々にぎわいをみせます。会場では豊かに広がる新緑を感じることができます。</p> <p>とき：4月25日(土)、26日(日)</p> <p>場所：平塚市総合公園</p> <p>お問合せ：平塚市みどり公園・水辺課(0463-21-9852)</p>	<p>十和田市春まつり</p> <p>日本の道百選にも選ばれている十和田市の官庁街通りに約1.1キロにわたって桜と松の美しい景色を見ることができます。夜にはライトアップされた幻想的な夜桜も楽しむことができます。</p> <p>とき：4月20日(月)～5月5日(火)</p> <p>場所：官庁街通り、中央公園ほか</p> <p>お問合せ：(一社)十和田奥入瀬観光機構(0176-24-3006)</p>
<p>八幡山の洋館「第19回ひらつか音楽のおくりもの」</p> <p>公園内に優雅に立つ明治期の木造洋館にて、生演奏や声楽などを気楽に身近で楽しめる音楽会です。</p> <p>とき：5月23日(土)、24日(日) 午前10時～午後6時</p> <p>場所：八幡山の洋館 第1会議室</p> <p>お問合せ：平塚市社会教育課(0463-35-8124)</p>	<p>稲生川ウォーク（十和田市春まつりのイベントのひとつです）</p> <p>三本木原に農業用水を引き入れ、実りをもたらした新渡戸傳ら先人たちの偉業をウォーキングしながらたどることができます。</p> <p>とき：5月3日(日) 受付：午前7時半～8時半、全行程終了：午後3時</p> <p>場所：十和田市中央駐車場集合 ※参加費1000円、要事前申込</p> <p>お問合せ：(一社)十和田奥入瀬観光機構(0176-24-3006)</p>
<p>湘南ひらつか七福神めぐり</p> <p>平塚駅を中心に総距離約8キロ、徒歩2～3時間で市内7つの神社や寺を巡拝します。人情ある町並みを眺めながら東海道の史跡を散策し、地元の味を楽しみつつパワースポットを巡ります。</p> <p>とき：4月7日(火)、5月7日(木)、6月7日(日)</p> <p>※夏場を除く毎月7日開催、要事前申込</p> <p>場所：平塚駅北口「四季の広場」午前8時50分集合</p> <p>お問合せ：平塚市観光協会(0463-50-5110)</p>	<p>ルピナス、芍薬、花菖蒲まつり2020</p> <p>東北最大1,200坪一面に咲き誇る1万株のルピナス、大輪の芍薬、3,000坪の広大な土地に20万株の花菖蒲が咲き乱れ、一度見たら忘れられないような見事な景観をご覧ください。</p> <p>とき：ルピナス→5/23(土)～6/30(火)・芍薬→6/6(土)～6/14(日)・花菖蒲→6/20(土)～7/19(日)</p> <p>場所・お問合せ：手づくり村^{りそうきょう}鯉艸郷(0176-27-2516)</p>

※現在の情報です。予定事項のほか、今後、都合により日程等の変更の可能性があります。行事の詳細はホームページ等でご確認ください。

次回の発行は、6月を予定しています。

「花巻市友好都市交流委員会」の活動をHPで紹介しています。
<https://www.city.hanamaki.iwate.jp/shisei/hanamakicity/shimaiyukotoshi/1002454.html>